



[編集・発行]

公益財団法人  
福島県学校給食会

〒960-1241 福島市松川町字平館16-2  
TEL : 024-567-4711  
FAX : 024-567-4451  
URL : <http://www.fgk.or.jp>  
★ホームページにも掲載しております。  
E-mail : [info@fgk.or.jp](mailto:info@fgk.or.jp)

# 学校給食会だより

ご覧ください



## 新たに県教育長賞を創設し表彰!! 平成29年度学校給食優良団体・功労者表彰式を開催しました



▲学校給食優良団体・功労者表彰受賞者等の皆様

10月30日(月)、学校給食の実施内容が優れ、他の模範となる団体や給食の普及・改善に寄与された功績が顕著な個人を学校給食優良団体・功労者として、また、今年度から新たに県教育委員会教育長賞(県産食材活用部門)を創設し、県産食材の活用に対する取組内容が優良で他の模範となる学校、共同調理場及び市町村教育委員会を表彰しました。このたびの受賞者は、次のとおりです。

### 優良団体 (1団体)

会津若松市門田地区学校給食センター様



### 功労者 (個人8名)

福島市南部学校給食センター 作業長兼技能主査	三浦 昭夫 様
伊達市保原学校給食センター 統括調理員	大橋 弘子 様
郡山市立小山田小学校 栄養教諭	橋本 恵久子 様
郡山市立大成小学校 主任栄養技師	武田 眞弓 様
白河市立白河第二小学校 栄養教諭	双石 良子 様
喜多方市立塩川小学校 栄養教諭	長嶺 恵美子 様
柳津町学校給食センター 調理員	矢部 郁子 様
いわき市立錦小学校 栄養教諭	新妻 祐美 様

### 福島県教育委員会教育長賞 (県産食材活用部門) (6団体)

国見町給食センター様  
三春町立三春中学校様  
鮫川村教育委員会様  
喜多方市熱塩加納学校給食共同調理場様  
只見町教育委員会様  
新地町教育委員会様

## 平成29年度学校給食週間の取組み

県教育委員会では、県庁西庁舎2階渡り廊下において、パネル展を行います。

### パネル展 [平成30年1月24日(水)~30日(火)]

- 県内の学校給食の状況
- 学校給食を通じた地場産物活用の紹介
- 学校給食における食育の紹介 など。

※給食会で取扱う精米は、平成28年4月精米加工分から玄米の放射性物質全袋検査に加え、精米の全袋検査も実施しています。  
※精米工場施設の見学をご希望の方は、当会業務課までご連絡ください。

## 平成29年度文部科学大臣表彰受賞（個人）おめでとうございます！！



喜多方市立塩川小学校 栄養教諭 長嶺 恵美子

この度、鹿児島県で開催されました第68回全国学校給食研究協議大会において、文部科学大臣表彰を受賞してまいりました。また、10月には、福島県学校給食会様より学校給食功労者賞をいただき、身に余るようなダブル受賞に、大変恐縮しております。

「給食が大好き、子どもが大好き」ということが私の学校栄養士人生のスタートでした。おいしい給食作りを目指した20代、恵まれた職場環境で充実した仕事のできた30代。そして、非常勤講師や栄養教諭制度が始まり、無我夢中で仕事に取り組んできた40代、50代。その節目ごとに、たくさんの方々のご教授やご支援をいただき、そのおかげで、このような名誉ある賞をいただくことができたと思っております。今は、感謝の気持ちで一杯です。

これからも、微力ではありますが、未来にははたたく子どもたちのために、尽力してまいります。これからも、ご支援ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。

## 第68回全国学校給食研究協議大会（鹿児島大会）に参加して

郡山市立中学校第二給食センター（所属：郡山市立片平中学校）栄養教諭 伊藤 央奈



11月9日(木)、10日(金)に鹿児島県で開催された第68回全国学校給食研究協議大会に参加して参りました。

「生きる力」を育む食育の推進と学校給食の充実～維新に学び、食でつながり、食で育てる、健やかな子ども～という主題で2日間にわたり開催されました。

第1日目は、平成29年度学校給食文部科学大臣表彰、文部科学省説明、特別講演が行われました。

文部科学省説明では、第3次食育推進基本計画の目標値について、新学習指導要領について、大量調理施設衛生管理マニュアルの改訂についてお話しがありました。

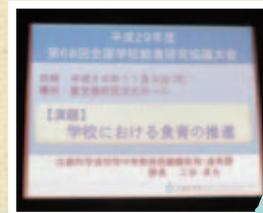
特別講演は、「彩ある食と音楽」と題して、シンガーソングライターの辛島美登里氏による講演が行われました。「食は、からだの血や肉になるだけに留まらず、食を通して人と人の絆が生まれ、心を豊かにし、人生を彩のあるものにする」というお話が印象的でした。また、講演の中にピアノでの弾き語りがあり、感動的な特別講演となりました。辛島氏の澄んだ素敵な

歌声と表現力は、鹿児島の豊かな食と文化で培われたものなのだと感じました。

第2日目は、8つの分科会に分かれ、研究協議が行われました。私は、第8分科会「学校給食における衛生管理及び危機管理の在り方」に参加しました。熊本県の学校給食会による、昨年の熊本地震の経験から災害時への対応の取り組みについての発表があり、学校給食を安全に提供するためには、不測の事態に備えて、危機管理をしていくことの大切さを改めて痛感しました。

また、研究大会の前日には、鹿児島県出水市の株式会社タケマンの工場と竹林の視察を行いました。朝掘りされた筍はすぐに工場に運ばれ、筍の状態に留意して高熱殺菌し、添加物を全く加えずに鮮度と美味しさに拘った製品づくりへの熱い思いを伺うことができました。竹林は、竹を計画的に伐採するなど、美味しい筍が生えるように管理が徹底されていました。竹林の様子をぜひ子どもたちにも見せてあげたいと感じました。

最後に、このような貴重な機会を下さった福島県学校給食会の皆様に感謝申し上げます。今回の研修で学んだことを、食育の推進に生かしていきたいと思っております。



## 第32回北海道・東北地区小学校家庭科教育研究会福島大会を開催して

北海道・東北地区小学校家庭科教育研究会 会長  
伊達市立上保原小学校 校長 内藤 百合子

10月20日(金)、福島大学附属小学校と福島市立福島第二小学校において、第32回北海道・東北地区小学校家庭科教育研究会福島大会を開催しました。

食育に関する授業としては、6年生の家庭科で、1食分の献立を考える『目指せ！みんなのみんなの栄養士』と、4年生の学級活動で、『かむかむ健康隊！』の2つを公開しました。

当日を迎えるに当たっては、福島地区学校給食研究会と連携し、多くの栄養教諭・栄養士の皆さんに授業案作りに参加していただきました。この連携のお陰で、家庭科や学級活動のねらいと食育で目指す子どもの姿をより具体的にし、教材や指導過程の工夫に努めたことで、日常生活での実践意欲を

より高める授業となりました。

東日本大震災を経験した私たちだからこそ、「生き抜く力」を育みたいという強い思いで、これまで授業づくりに取り組んできました。その思いと連携が、あの日の授業での子どもの輝く瞳につながり、子どもたちの主体的で豊かに生活を創り出す意欲につながっていくことを確信した1日でした。



平成  
29  
年度

# ふくしまからはじめよう。元気なふくしまっ子食環境整備事業 ふくしまっ子ごはんコンテスト入賞者が決定!!

福島県教育委員会主催（当会共催）による標記コンテストの最終審査が、去る10月15日(日)、当会を会場に開催されました。今年度は、県内の小中学校337校から13,605点の応募があり、最終審査に選出された16名の児童生徒の皆さんは、1時間という限られた時間の中、プロ顔負けの調理技術を遺憾なく発揮し、すばらしい作品に仕上げていました。

当会では、本コンテストに応募された全ての児童生徒の皆様に参加賞としてクリアファイルを進呈するとともに、入賞された児童生徒の作品を作品集にまとめ配布する予定です。なお、審査結果については、次のとおりです。（総務課）

## 小学校上学年の部 最優秀賞

只見町立明和小学校  
4年 大東 咲来さん

### 野菜を食べて暑い夏を乗りきろうごはん

#### 内容

- 豆鮭ごはん
- みそ汁
- はんぺんバーグ
- なんばんぜい
- ピーマン炒め
- かぼちゃきんぴら



## 中学校の部 最優秀賞

南相馬市原町第一中学校  
2年 鳴原 美羽さん

### ほっき貝と季節野菜の弁当

#### 内容

- ほっき貝のピラフ
- ほっき貝の簡単フライ
- ズッキーニのオムレツ
- なすとインゲンの肉巻き
- かぼちゃのサラダ



優秀賞、優良賞、佳作、アイデア賞、学校賞については、次のとおり。（敬称略）

#### 平成28年度ふくしまっ子ごはんコンテスト入賞者

部	賞	学校名		学年	氏名	賞	学校名		学年	氏名
		地区	学校名				地区	学校名		
小学校 下学年の部	優秀賞	福島	福島大学附属小学校	3	高橋 かいり	アイデア賞	南相馬	埴原小学校	3	近藤 大雅
	優秀賞	三春	三春小学校	2	阿部 有優実	アイデア賞	南相馬	矢祭小学校	3	藤田 野乃実
	優秀賞	南相馬	埴原小学校	3	鈴木 杏里	アイデア賞	南相馬	立田島小学校	3	宮島 清良
	優秀賞	いわき	市立大浦小学校	3	根本 穂南	アイデア賞	南相馬	市立上真野小学校	2	根本 梨々華
	アイデア賞	福島	市立森合小学校	1	大槻 春佳	アイデア賞	いわき	市立小名浜西小学校	3	岸本 直太郎
小学校 上学年の部	優秀賞	須賀川	市立第二小学校	6	馬場 晶珠	優良賞	福島	市立福島第二小学校	6	矢野 結楓
	優秀賞	田村	市立常葉小学校	6	白岩 芽生	優良賞	小野町	立小野新町小学校	6	上遠野 愛和
	優秀賞	西郷村	立米小学校	5	高根 沢 然	優良賞	南相馬	立田島小学校	6	宮本 花名
	優秀賞	会津若松	市立一貫小学校	6	佐藤 優雅	優良賞	いわき	市立平第二小学校	6	石井 菜花
中学校 の部	優秀賞	南相馬	市立原町第一中学校	1	佐藤 茅音	優良賞	西郷村	立川谷中学校	3	有賀 大陽
	優秀賞	いわき	市立小名浜第二中学校	1	小野 真志	優良賞	南相馬	立荒海中学校	1	福田 果歩
	優秀賞	いわき	市立草野中学校	2	林 小夏	佳作	福島	市立北信中学校	2	菅野 伶斗
	優良賞	白河	市立白河南中学校	1	森本 紗柳	佳作	川俣	町立川俣中学校	2	齋藤 沙優

#### 平成29年度ふくしまっ子ごはんコンテスト入賞校

部	地区	学校名		地区	学校名	
		地区	学校名		地区	学校名
小学校	県北	福島	市立立山小学校	会津	会津若松市立一貫小学校	
		川俣	町立山木屋小学校	南相馬	市立立石神第二小学校	
		伊達	市立栗野小学校	南相馬	市立立石神第一小学校	
		国見	町立国見小学校	南相馬	市立立石神第一小学校	
		二本松	市立川崎小学校	南相馬	市立立石神第一小学校	
	県中	二本松	市立小浜小学校	南相馬	市立立石神第一小学校	
		郡山	市立朝日が丘小学校	南相馬	市立立石神第一小学校	
		須賀川	市立第二小学校	南相馬	市立立石神第一小学校	
		天栄	村立湯本小学校	南相馬	市立立石神第一小学校	
		平田	村立蓬田小学校	南相馬	市立立石神第一小学校	
中学校	県北	福島	市立北信中学校	会津	会津美里町立新鶴中学校	
		平田	村立ひらた清風中学校	南相馬	市立立石神第一中学校	
		田村	市立大越中学校	南相馬	市立立石神第一中学校	
		白河	市立白河中央中学校	南相馬	市立立石神第一中学校	
		白河	市立五箇中学校	南相馬	市立立石神第一中学校	
	県中	白河	市立表郷中学校	南相馬	市立立石神第一中学校	
		西郷村	立川谷中学校	南相馬	市立立石神第一中学校	
		会津若松	市立一貫中学校	南相馬	市立立石神第一中学校	
		会津	会津若松市立一貫中学校	南相馬	市立立石神第一中学校	
		会津	会津若松市立一貫中学校	南相馬	市立立石神第一中学校	

## 平成29年度

### 栄養教諭・学校栄養職員研修会を開催しました!

10月26日(木)・27日(金)の2日間、当会を会場に県内の栄養教諭・学校栄養職員及び各市町村教育委員会の栄養士の方々50名に参加いただき、研修会を開催いたしました。

この研修会では、講義Ⅰとして女子栄養大学名誉教授 金田雅代氏から「栄養教諭・学校栄養職員に期待される使命と役割」をテーマに、講義Ⅱとして県教育庁健康教育課指導主事 本

田優子氏より「本県の食育推進」について、講義Ⅲとして富士通エフ・オー・エムの講師 木谷裕美氏より「統計学から見るアンケート等のデータ活用の技術」についてご講義いただきました。

講師の先生方には、分かりやすく丁寧にご指導をいただき、今後の給食指導や運営に役立つ研修となりました。（総務課食育担当）



# 生産者紹介

学校給食に携わって

5回連載の5

JAFくしま未来 そさい部人参加部会  
高宮 文作

## 「二本松市原セ地区における人参産地化の取組みについて！」

『スポッ』・『美味しそう』・『変な形』  
10月16日(月)、折からの不順天候のなかその間隙をぬっての栄養士さんたちを招いての人参ほ場見学会。私たち生産者にとっても新鮮な驚きでした。『人参を抜くときに音がするんですね』『こんなにたくさんさんの葉っぱ、もったいないですね』『形のいいものばかりは出来ないんですね』等々多くの感想をいただきました。

### ①産地化への取組み

二本松市原セ地区では3年前より遊休農地対策と新たな地域振興作物として二本松市農業振興公社と福島市場の勤めで秋人参の作付に取り組みできました。人

参洗い機を中古で購入、共同利用や種子、肥料の共同購入品種統一・出荷規格の統一などの取組みにより当初2名で10aの取組みが現在は4名1.1haに増えてきています。

また、主力野菜であるきゅうりの後継作物としても注目されています。

### ②出荷販売

JAFくしま未来を出荷元に地元市場(福島中央青果)への出荷が中心です。

また、道の駅やJAF直売所、地元スーパー、営農組合直販、岳温泉ホテル、レストランなど地元産ならではの価格と新鮮さで好評を得ています。



さらには、貯蔵販売・規格外品を使った加工品(6次化)を進めています。

今回の見学会のような取組みを実際に食べてもらう子どもたちにもぜひさせてあげたいと感じました。きっと人参嫌いな子どももいなくなるのでは。

## 冷凍県産いか人参

### 給食会より

当県の代表的郷土食である「いか人参」を県産人参で新たに商品化しました！この商品は、食感を損なわない技法で**十分加熱調理**をして冷凍したもので、解凍(流水)後、そのままおいしく召しあがれます。

**今年度は11月から、1kg袋で1,000袋の限定販売をしております！**

1月の学校給食週間などでのご利用をお待ちしております。  
サンプルのご用命、ご予約は当会業務課 川上、渡辺まで!!

1kg袋



## 節分・バレンタイン行事食

### 節分福豆ミックス



14g

大豆、アーモンドをバランスよくミックスした節分行事食です。大豆は国産大豆を100%使用。パッケージの裏面では、節分教室のでんちゃん博士が、子どもたちの素朴な疑問をズバリ！解決してくれます。

食品コード：124041

受付締切：平成30年1月9日(火)

行事食

### ハートの形に型抜きし、バレンタインを彩るシールで飾り付けました

バレンタイン行事食やお楽しみ給食に、食べておいしい、見た目も可愛いケーキとなっております。

- ①アレルギー27品目不使用！
- ②不足しがちな鉄分を強化！
- ③かわいいバレンタイン仕様！

食品コード：315326

受付締切：平成30年1月18日(木)

行事食

### 冷凍 ハートのショコラケーキ



20g

どの切り口でもハートの形が現れるなるとです。

3mm幅のスライスで、1本パックに65枚のスライスなどが入っています。添加物不使用の無リンすり身を使用しています。

食品コード：310807

通年取扱品

### 冷凍 やさしい海のハート型スライスなるこ



160g

どの切り口でもハートの形が現れるなるとです。

3mm幅のスライスで、1本パックに65枚のスライスなどが入っています。添加物不使用の無リンすり身を使用しています。

## お知らせ

### 主食検査の結果

平成29年度の主食を提供している当会の委託加工事業者が製造したパン(44工場分)、米飯(33工場分)、ソフトめん及び中華めん(各18工場分)について、①「細菌検査」(113検体)及び②「放射性物質検査」(113検体)を実施しました。

その結果、

#### ①細菌検査

- 全ての検体の「一般生菌数」が衛生規範の基準値内
- 「大腸菌群」「大腸菌」「黄色ブドウ球菌」が陰性

#### ②放射性物質検査

については、全検体が検出下限値以下



でした。

今後とも、安全・安心でおいしい主食を提供してまいります！

(業務課)

## 1月の行事予定

日(曜日)	行事名	主催	場所
5(金)	平成29年度ふくしまっごほんコンテスト表彰式	県教育委員会	福島市
19(金)	第7回食育に関する調査研究会	県学校給食会	県学校給食会
24(水)~30(水)	全国学校給食週間	文部科学省	国内

## 編集後記

この1年間、当会だよりの発行に際し、ご多忙にもかかわらず沢山の皆様から快くご寄稿いただきまして、ありがとうございました。

新年も子どもたちの健やかな成長を願い、地場産物の活用も含めた安全・安心な食品の安定的な提供と食育の推進を目指してまいりますので、よろしくお願いたします。

どうぞ、よいお年をお迎えください。

(総務課食育担当 川本輝子)



※給食会で取扱う精米は、平成28年4月精米加工分から玄米の放射性物質全袋検査に加え、精米の全袋検査も実施しています。  
※精米工場施設の見学をご希望の方は、当会業務課までご連絡ください。